

JAOS LED REVERSING LAMP KIT Installation Instructions

このたびはJAOS LEDバックランプキットをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は LEDバックランプキットを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間
INSTALLATION TIME



約1.0時間
1.0-hours

作業難度
SKILL LEVEL

- | | |
|------------|----------------------|
| ① パーツ交換/取付 | Easy |
| ② 車体加工あり | Moderately Easy |
| ③ 専門知識が必要 | Moderately Difficult |
| ④ 分解整備 | Difficult |

必要工具 プラスドライバー(#1・#2)

TOOL

スパナ(HEX5.5)

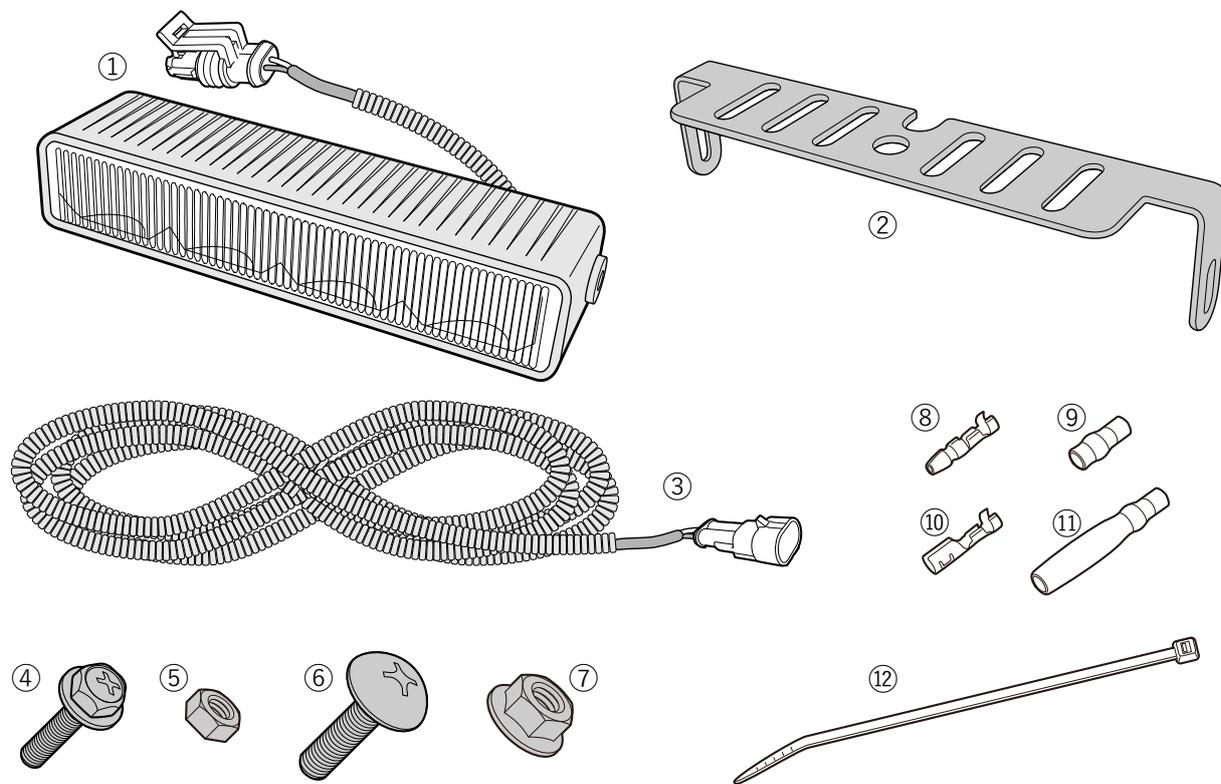
ドリル(4.2~4.5mm)

ニッパー

ギボシ端子用圧着工具

傾斜計、メジャー、テスター

部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① LEDバックランプ LED REVERSING LAMP	1	⑦ フランジ付ナットM4 HEX.FLANGE NUTS	2
② ステータス STAY	1	⑧ ギボシ端子 (オス) TERMINALS (MALE)	2
③ バックランプ電源取込線(2m) REVERSING LAMP LINE LOAD WIRE	1	⑨ ギボシスリーブ (オス) TERMINAL (MALE) SLEEVES	2
④ フランジ付ボルトM3-12※ HEX.FLANGE BOLTS	2	⑩ ギボシ端子 (メス) TERMINALS (FEMALE)	2
⑤ 六角ナットM3※ HEX.NUTS	2	⑪ ギボシスリーブ (メス) TERMINAL (FEMALE) SLEEVES	2
⑥ トラスボルトM4-16 CROSS RECESSED HEAD SCREWS	2	⑫ 結束バンド CABLE TIES	5

※灯体本体に組み付けてあります。

取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
●製品は丁寧に扱ってください。
●作業に適した服装で作業を行ってください。

取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
●薬品などの付着に注意してください。
●路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
●商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
●商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



< 後退灯として取り付ける場合は以下の条件に沿って灯体の位置・角度を決めてください >

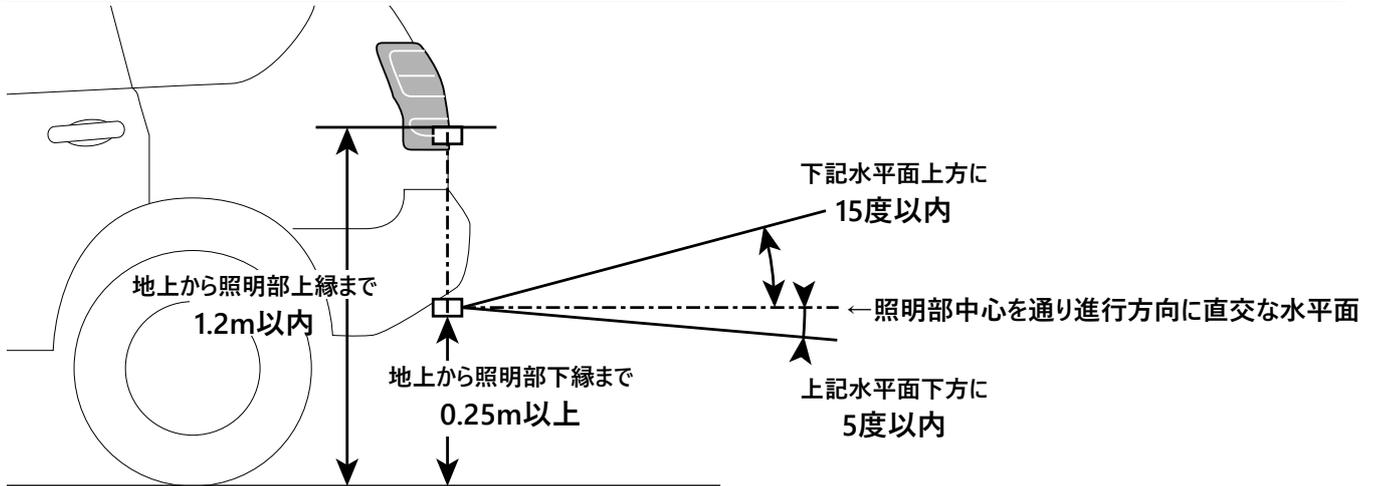
「全長が6 m以内の乗用車もしくは貨物車(定員9人以下)の場合の点灯可能な後退灯の数を最大2個まで」と法令で定められています。この法令に沿った取り付け位置・角度を基準にLEDバックランプを取り付けてください。

⚠️注意 上記の取り付け条件に沿って取り付けの場合、既存の後退灯とは法令上併用ができませんので、既存の後退灯は必ず撤去してください。

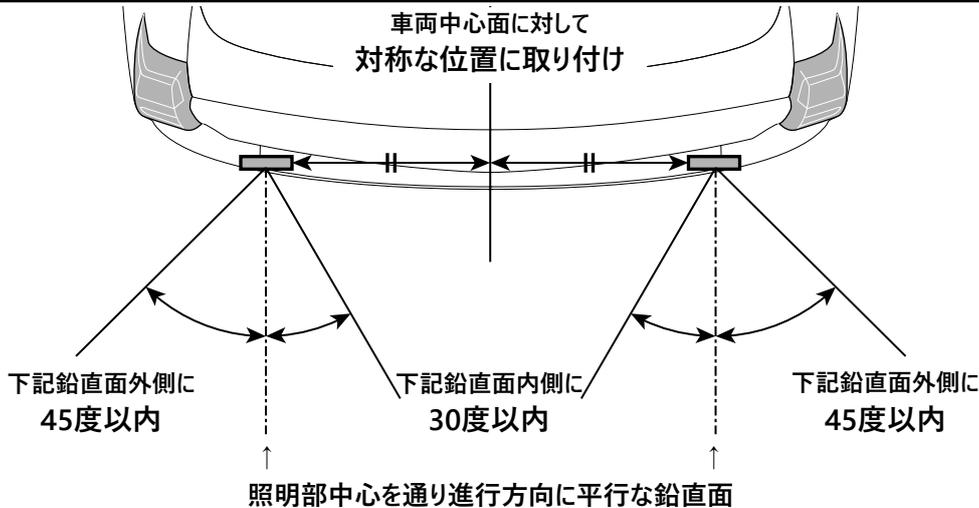
🔧アドバイス 上記以外の車両への取り付け方法については道路運送車両の保安基準の細目を定める告示第214条及び独立行政法人自動車技術総合機構審査事務規定第7章90などを参考に取り付けを行ってください。

ただし、当製品を後退灯以外として取り付ける場合には、この限りではありません。

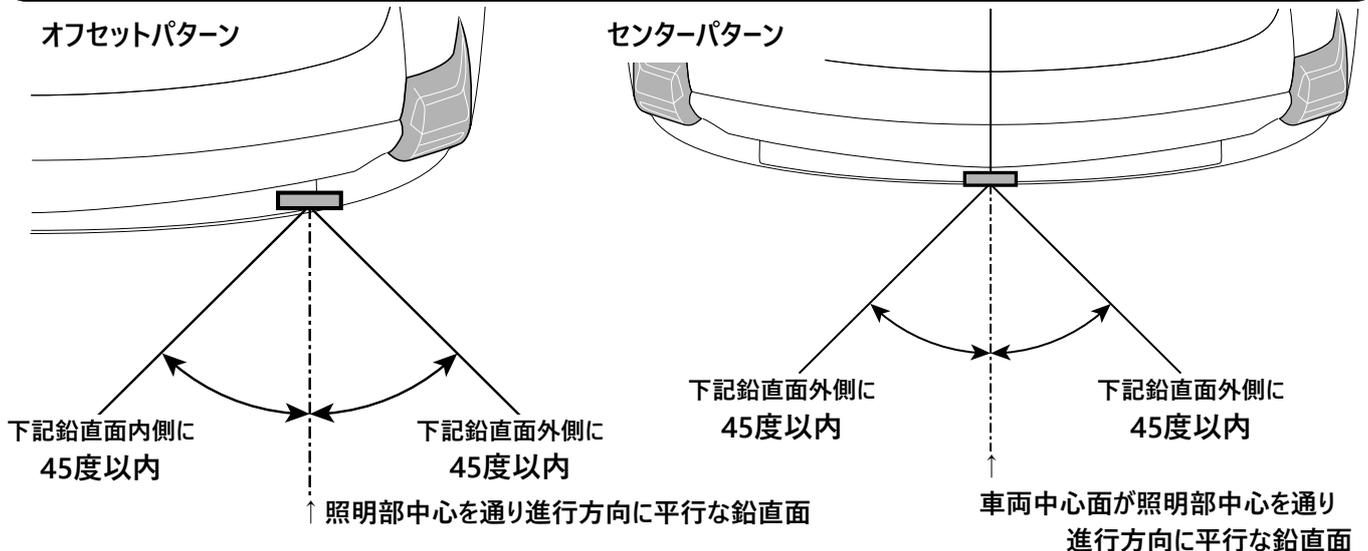
●車両側面から見た灯体の角度と位置



●車両後方上部から見た灯体の角度と位置 (2灯の場合)



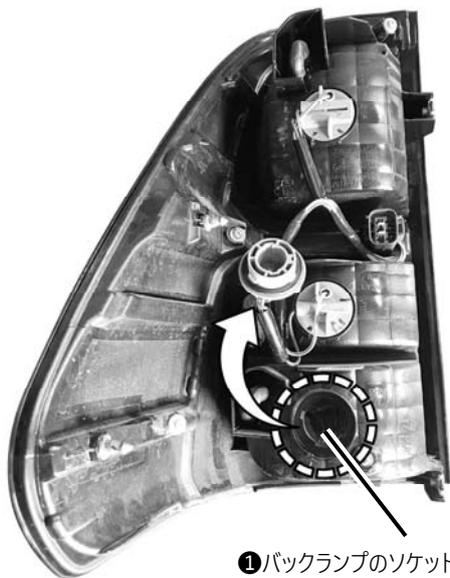
●車両後方上部から見た灯体の角度と位置 (1灯の場合)



取付要領

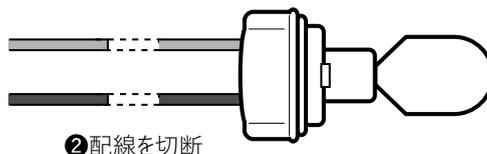
※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

1. 既存のバックランプの灯体ソケット・配線の加工をします。



① バックランプのソケットを取り外す

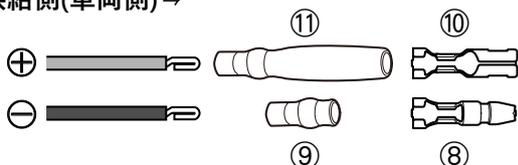
- ・コンビネーションランプの左右のユニットごと取り外します。
- 👉 **アバイスバックランプ単体の場合はバックランプごと取り外します。**
法令上、異なる灯体同士の使用はできません。
- ・バックランプのソケットをユニットから取り外します。①
- ・ソケットの配線を切断します。②
- ・供給側(車両側)の配線の極性(⊕/⊖)をテスターで確認します。
- 👉 **アバイステスターの片側をボディアース、もう一方を配線のどちらかに**
つなげて抵抗値を測り、導通していればマイナス⊖になります。
- ・配線を切断したソケットはユニットの穴のフタとして使用できないのでユニットの穴は浸水しないように塞ぎます。



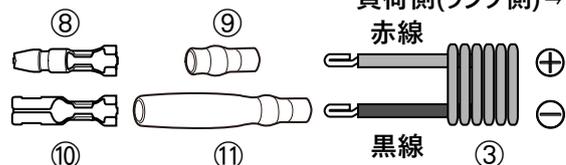
② 配線を切断

③ ギボシ端子とスリーブを配線に取り付ける

供給側(車両側)⇒



負荷側(ランプ側)⇒



- ・LEDバックランプ①のおおよその取り付け位置を決め、切断した車両側配線までの配線の取り回しを決めます。バックランプ電源取込線③(2m)が足りない場合は、市販の0.25SQ程度の配線で延長してください。

- ・ギボシ端子⑧⑩ & スリーブ⑨⑪を上図のとおりに取り付け・圧着します。③

⚠️ **注意 供給側⊕は必ずメス端子⑩・メススリーブ⑪の取り付けを守ってください。**

誤って接続が外れた場合に短絡(ショート)する可能性があります危険です。

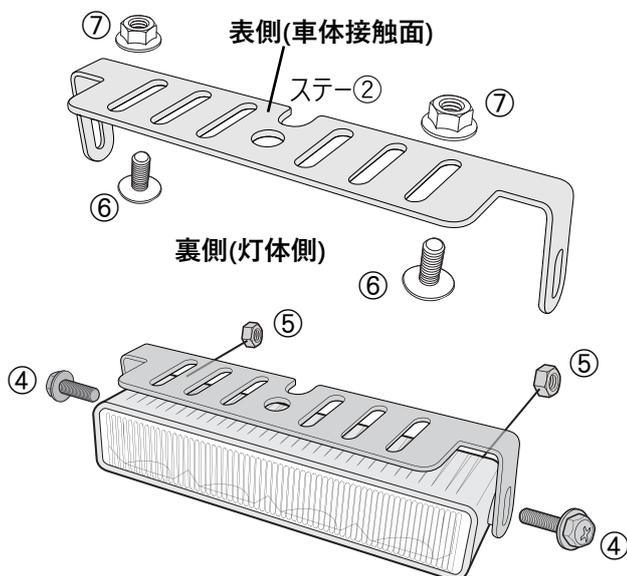
- ・車両にバックランプ電源取込線③を配索・固定します。

👉 **アバイスバックランプ電源取込線③が潰れたり、垂れ下がって車上へ露出したり、金属のエッジ部に掛かるような配策は避け、なるべく動かない様に結束バンド⑫等で固定してください。**

結束バンド⑫が足りない場合は必要に応じて市販品を購入し対応してください。

- ・ギボシ端子部を接続し、コンビネーションランプのユニットを車体へ取り付けます。

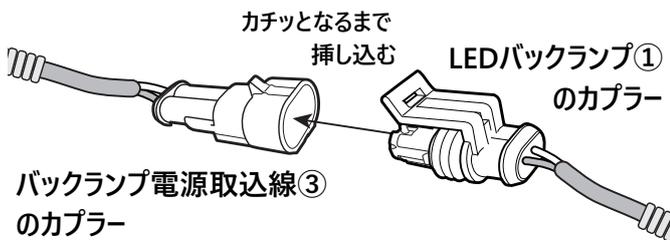
2. LEDバックランプを車両へ取り付けます。



- ・一旦、組み付けてあるステー②、フランジ付ボルトM3-12④、六角ナットM3⑤をLEDバックランプ①から取り外します。
- ・車両側の取り付け箇所(箇所)にステー②を当てて、使用する長穴を選びマジックペンなどで印を付けます。
- ・ドリルにて車両側に穴開けをします。
- ・ステー②の裏側からトラスボルトM4-16⑥、車体側からフランジ付ナット⑦で固定します。
- ・LEDバックランプ①とステー②を取り付けます。
- LEDバックランプのボディ裏にあるナットスロットに六角ナットM3⑤を挿入し、フランジ付ボルトM3-12④で**仮組み**します。

👉 **アバイスボルトの増し締めは指示があるまでは行わないでください。**
本書の「仮組み」とは、工具を使わず締めていき、脱落などは起きないが止めている物同士が多少動き、調整が出来る程度の固定を指します。

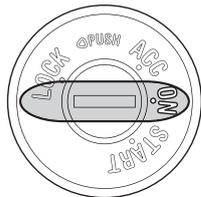
4. ボルト類の増し締めをします。



- ・LEDバックランプ①とバックランプ電源取込線③のカプラーを接続します。
 - ・LEDバックランプ①とステー②を固定しているフランジ付ボルトM3-12④を増し締めします。
- ⚠️注意 灯体自体がポリカーボネート製ですので、ボルトをあまり強く締め付けるとボルト穴が破損する可能性があります。

5. LEDバックランプの点灯確認をします。

「ON」状態にする



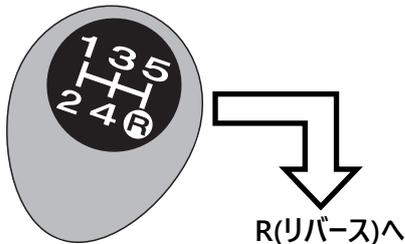
ブレーキペダルを踏まずに「ON」にします

⚠️注意 必ずパーキングブレーキを掛けた状態で作業を行ってください。

- ・イグニッションスイッチのポジションを「ON」にします。

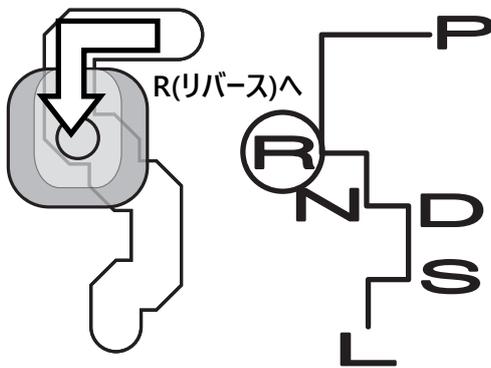
※エンジンは掛けません。

●マニュアルトランスミッション(MT)の確認方法



- ・シフトレバーのポジションを「R(リバース)」にします。
- ・LEDバックランプの点灯を確認します。
- ・シフトレバーのポジションを「N(ニュートラル)」に戻し、イグニッションスイッチのポジションを「LOCK」または「STOP(OFF)」にします。

●オートマチックトランスミッション(AT, CVT)の確認方法



- ・ブレーキペダルを踏みながらシフトレバーのポジションを「R(リバース)」にします。
- ⚠️手動車種によっては「シフトロック解除ボタン」を押さないとポジションをシフトできない場合があります。詳しくは車両の取扱説明書を参考に作業を行ってください。
- ・LEDバックランプの点灯を確認します。
- ・シフトレバーのポジションを「P(パーキング)」に戻し、イグニッションスイッチのポジションを「LOCK」または「STOP(OFF)」にします。

装着状態の確認

⚠️注意 装着後には必ず取付確認を行ってください。

ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- ・全体の組付けが完了したら LEDバックランプキットを揺さぶり、異音がないかを確認してください。
- ・各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされているかを確認してください。
- ・樹脂部への取り付けは初期ゆるみなどが発生しやすいので長距離走行後や月に1度は各締め付け部の緩みや破損部分が無い等を点検していただき、必要に応じて増し締めを行ってください。